

福	祉	作	文	≪	小	学	生	の	部	≧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			</
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

す	が	し		が	お	み	の	目	つ	な	見	同		る	ん	な	「	座	と
を	大	た	お	く	じ	ん	は	が	け	い	る	じ	お	こ	は	ど	右	っ	き
借	変	°	じ	わ	い	な	、	見	て	の	こ	じ	こ	は	自	と	に	っ	に
り	そ	カ	い	し	ち	で	す	え	い	で	と	い	い	と	分	教	コ	て	も
て	う	ウン	ち	く	ゃ	野	ご	な	ま	、	が	ビ	ち	が	で	え	ー	い	、
き	だ	ター	ゃ	教	ん	球	い	い	す	視	で	を	ゃ	可	き	て	ヒ	前	声
ま	っ	ー	ん	え	が	を	こ	の	°	覚	き	見	ん	の	な	あ	ー	に	を
し	た	の	と	て	、	見	と	に	ラ	害	ず	こ	が	で	も	げ	あ	物	か
た	の	前	旅	あ	分	る	だ	、	ジ	者	、	と	テ	す	の	ま	る	を	け
°	で	で	行	げ	か	こ	な	音	オ	用	音	は	レ	°	です	°	よ	置	ま
	、	ず	に	ま	ら	と	思	声	も	の	声	難	ビ			°	い	い	°
	私	っ	行	°	な	が	い	だ	よ	番	で	し	を					、	お
	は	と	っ		く	あ	ま	け	く	組	で	か	見						じ
	近	立	た		な	り	す	様	聞	や	子	状	る						い
	く	っ	こ		っ	ま	°	子	い	ニ	が	況	時						ち
	に	て	と		た	°	時	が	て	ュ	分	が	は						ゃ
	あ	待	が		時	そ	々	分	い	ー	か	°	、						ん
	っ	っ	あ		は	こ	は	か	ま	ス	ら	画	私						が
	た	の	り		、	で	、	る	°	を	ら	面	達						、
	い		ま		私			る					と						

お	と	い	と		き	し	と		る	た	ち	よ	り	と	「	る	と	て	「
じ	い	ま	思	こ	る	の	の	人	な	。	や	け	そ	言	足	と	、	い	少
い	う	す	い	う	し	こ	よ	を	ら	こ	ん	た	う	い	も	き	い	し	
ち	こ	。	ま	し	、	と	う	助	、	の	が	り	に	ま	と	も	い	下	
や	と	私	す	て	喜	で	に	け	よ	ぐ	す	も	な	し	に	、		が	
ん	が	も	。	、	ん	も	思	る	ろ	ら	ご	し	障	た	気		を	た	
以	、	、	そ	人	で	お	っ	と	こ	い	し	ま	害	。	を		か	た	
外	と	そ	れ	と	ら	じ	て	い	ん	の	や	し	物	歩	つ		け		
に	も	の	を	人	う	い	い	う	で	こ	す	た	も	い	け		ま		
も	い	思	思	は	こ	ち	ま	、	手	と	く	。	あ	い	て		し		
、	い	い	い	支	と	や	し	も	を	で	な	少	っ	る	ね		た		
困	な	や	り	え	が	ん	た	の	貸	、	ら	し	て	途	。		。		
っ	と	り	と	合	で	を	。	す	そ	だ	だ	の	、	中			エ		
た	感	の	言	っ	き	助	も	ご	う	れ	な	こ	そ	に			レ		
人	じ	に	う	て	ま	け	、	く	と	か	と	と	れ	は			ベ		
が	て	い	の	い	す	こ	ほ	難	思	の	感	、	を	、			ー		
身	い	ら	だ	る	。	と	ん	し	い	助	じ	お	そ	ぶ			タ		
近	ま	れ	と	な		が	だ	い	ま	け	じ	じ	つ	つ			ー		
に	す	る	思			で	少	こ	し	に	ま	い	と	か			に		
い									た	な	し						乗		

。

。

し	ば	ん		て	た	た	に		ッ		し	ろ	ッ	お					福
せ	あ	と	な	、	。で	ら	い	で	お	ぼ	せ	わ	お	ば	ぼ		優	祉	作
つ	ち	、	つ	あ	も	こ	る	も	ば	く	つ	す	ば	あ	く		秀	文	≪
の	や	お	や	え	、	ま	お	、	あ	は	に	れ	あ	ち	に			≪	小
ベ	ん	か	す	る	し	る	じ	コ	ち	、	い	や	ゃ	ん	が	中		学	生
ラ	にあ	あ	みに	う	せ	の	い	ロ	ゃん	せん	ます	な	い	ます	、	新		の	部
ン	あい	さん	、	に	つ	で	ちゃん	ナ	にあ	だい	°	っ	は	°	ミ	田		部	≧
ダ	いに	と	ぼ	なり	の	、	や	ウ	いに	いに		て	、	お	お	の			
にあ	いき	、	くと	まし	ひ	な	やお	イル	いき	いく		きた	け	ば	あ	ちゃん			
がり	ました	お	、	した	と	か	お	ス	ます	とき		ので	い	ち					
りました	°	え	け	°	が	あ	ば	が	°	、		、	な	あ					
°	ぼ	さん	こ		く	え	ちゃん	はや		とき		、	の	ゃん	内				
ミ	く	と	お		ふ	な	に	って		ど		せ	と	ん	海				
ッ	たち	ミ	お		う	なり	う	、		き		んだ	、	が	博				
お	は	ッ	あ		し	まし	つつ	し		き		いの	い	°	雅				
ば		お	ち		て	し	つ	せ		ミ				ミ					
			や		くれ	し		つ											

、

ば	こ	そ	ミ	と	「	ん	と	が	と	も	「	せ	「	え	た	で	ぼ	ま	あ
あ	り	う	ツ	、	す	の	き	と	は	が	す	い	ミ	て	。ミ	、	く	い	ち
ち	し	か	お	大	い	み	に	お	な	ん	い	だ	ツ	い	ミ	イ	た	す	ゃ
ゃ	て	そ	ば	き	え	み	は	い	し	ば	え	よ	お	な	ツ	ン	ち	で	ん
ん	、	う	あ	な	い	の	、	の	ま	っ	い	」	ば	か	お	タ	の	で	は
と	と	か	ち	こ	を	と	し	で	し	て	を		あ	っ	ば	ー	あ	て	、
は	も	、	ゃ	え	な	こ	せ	、	た	い	ら		ち	た	あ	ホ	い	き	ベ
、	う	が	ん	で	ら	ろ	つ	ぼ	。	る	ら		ゃ	の	ち	ン	ま	ま	ラ
ひ	れ	ん	は	や	っ	で	の	く	ミ	よ	っ		、	、	ゃ	を	し	した	ン
さ	し	ば	、	さ	て	、	ひ	の	ツ	」	て		ひ	ぼ	ん	つ	は	。	ダ
し	そ	っ	ぼ	し	い		と	い	お		い		ろ	く	は	か	、	の	そ
ぶ	う	て	くの	く	る		が	う	ば		る		ま	は	、	っ	ミ	そば	の
り	で	い	のは	い	んだ		、	こ	あ		よ		さ	、	ぼ	て	ツ	お	の
に	し	る	なし	つ	だ		ミ	と	ちゃ		。		だ		くの	お	お	へ	や
あ	た	ね	しを	て	っ		ツ	が	ん		べ		よ		のこ	は	ば	に	、
っ	。	、	きを	くれ	」		お	き	は		ん		。		とを	な	あ	や	、
た	ミ	、	いて	まし			ば	こ	、		き		一		お	し	ち	ん	く
け	ツ	に	て	した			あ	え	み		よ		ね		ぼ	ま	ゃ	と	る
れ	お	っ					ちゃ	ない	み		う		ん			し	の		
ど																			

、 、 。

[illegible]

福祉作文 ≪ 小学生の部 ≧	優秀賞	優しい私のおばあちゃん	東小野田小学校五年 唯野 紫音	私にはおばあちゃんがいいます。私は「ババ	ーと呼んでいます。ババは、二千十一年六月	二十六日に、脳出血になりました。ババは五	十七才でした。脳出血のせいで、ババは右手	と右足が動かなくなってしまいました。	ババが大変なことは、歩くことと右手が使	えないことです。歩くときはゆっくりだし、	右足が動かないと、やっぱり大変そうです。	それ以上に大変なのは、右手が使えないこと	です。ババはもともと右利きなので、えんぴ	つを持って字を書いたり、はさみで物を切っ	たりすることは大変なのだそうです。	ババのしゅみは、読書や刺しゅう、クロス	ワードなどです。どれも手を使うものです	が左手でやったり、右手をちよつと使ってみ	りして、リハビリをしていきます。ババが通っ
----------------	-----	-------------	-----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	--------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-------------------	---------------------	---------------------	----------------------	-----------------------

う	除	く	に	時	聞		い	る	れ	と	す	で	の	ま	っ	き	月	刺	て
です。	やお花の水やりなども、実は大変なのだ	こと、洗濯物を取り込むこと、お風呂の掃	は、歩くときに肩や手を貸すこと、字を書	に助けてほしいということでした。具体的	いてみました。すると、ババが困っている	ババに、何かしてほしいことはあるのかと	いいなと思います。	、このまま良くなつて、大丈夫になつたら	いにぬつてありました。ババは右手が使い	がありま。そのぬりえもていねいに、き	。一回だけ、ババが右手でぬりえをしたこ	きるようにと練習したからなのだと思いま	かなと思うほどです。左手でも、なんでも	す。本当に、利き手じゃない左手でぬった	ています。それはとても上手にぬられてい	ます。私は、そのぬりえを毎回見せてもら	に一回、その月のイメージのぬりえをして	しゅうをしていているそうです。ぬりえは一か	いるリハビリステーションでは、ぬりえや

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

様	加	し	に	動	回		貢	動	い	し	ト	う	一	毎						福
々	美	て	、	。た	収	服	献	す	よ	み	に	も	届	日	僕					社
な	町	㊦	仲	た	を	の	す	る	う	な	挑	の	け	を	た					作
回	役	用	間	く	お	回	る	こ	な	気	戦	に	よ	生	ち					文
方	場	ポ	と	さ	願	収	こ	と	苦	持	す	挑	う	き	は					《
法	で	ス	ア	ん	い	計	と	で	し	ち	る	戦	、	る	昨					中
を	の	タ	イ	の	し	画	に	力	い	に	話	し	服	世	年					学
考	回	ー	デ	服	、	を	つ	に	生	な	を	た	の	界	度					生
え	収	や	ィ	を	夏	立	な	な	活	っ	聞	。先	チ	中	、					の
た	を	回	ア	集	か	、	る	れ	を	た	いた	生	カ	の	学					部
り	担	収	を	め	ら	地	と	、	送	。日	とき	から	ラ	子	校					《
、	当	BOX	出	こ	回	域	感	こ	る	本	、	こ	プ	ど	の					
役	し	を	し	と	収	の	じ	の	子	で	僕	の	ロ	も	活					
場	た	制	合	が	を	様	た	行	ど	考	は	た	ジ	た	動					
の	僕	作	い	で	始	々	か	動	も	え	と	の	ェ	ち	で					
職	は	した	な	き	め	な	ら	世	た	ら	て	プ	ク	の	服					
員	、	た	が	る	た	施	だ	界	ち	れ	も	ロ	ト	た	を					
さん	学	。	ら	よ	こ	設	。	に	に	な	楽	ジ	ー	め	求					
	校		協	う	の	に			行			ェ	い	、	め					
	で		力		活							ク			て					

集	最	っ	切	こ	僕	言	も	か	ク		た	バ	方	え	て	す	持	と	と
ま	終	た	さ	と	た	葉	い	ら	ト	新	°	イ	や	る	も	れ	ち	に	相
り	的	°	を	に	ち	が	た	た	を	聞		ス	役	こ	ら	ば	が	楽	談
、	に		身	驚	に	今	°	く	知	な		を	場	と	い	多	一	し	し
プ	、		を	き	多	を	こ	さ	り	ど		いた	の	の	、	く	番	さ	たり
ロ	ダ		も	を	の	生	の	ん	、	の		だ	職	大	服	の	大	を	し
ジ	ン		っ	感	出	き	こ	の	仙	メ		き	員	変	を	人	き	感	な
ェ	ボ		て	じ	会	る	と	服	台	デ		、	さ	さ	持	に	か	じ	が
ク	ー		感	た	い	人	か	を	市	イ		活	ん	を	っ	プ	っ	な	ら
ト	ル		じ	°	の	々	、	持	や	ア		動	た	感	て	ロ	°	が	回
の	約		る	人	機	に	「	っ	富	を		を	ち	じ	き	ジ	僕	ら	収
成	百		こ	と	会	根	協	て	谷	通		進	か	て	も	ェ	自	も	を
功	九		と	人	を	強	力	き	市	じ		め	ら	い	ら	ク	身	、	進
と	十		が	の	与	く	す	て	な	て		る	た	た	え	ト	、	難	め
大	箱		で	支	え	生	る	だ	ど	こ		こ	く	れ	る	に	ど	し	た
き	分		きた	え	て	き	「	さ	、	の		と	ん	ど	の	つ	の	い	°
な	の		瞬	合	く	て	と	っ	県	プ		が	の	、	か	い	う	い	こ
達	服		間	い	れ	い	い	た	内	ロ		で	ア	先	を	て	う	う	の
成	が		だ	の	る	、	う	方	各	ジ		き	ド	生	考	知	に	気	こ
感				大					地	ェ						っ			

今	う	界	べ	か	気	っ	た	既	く	な	世	挑		力	こ	ち	た	回	を
の	°	を	ら	ら	付	て	°	に	感	気	界	ん	地	に	と	°	°	収	得
世		も	れ	地	か	い	ま	世	じ	持	に	だ	域	な	、	僕	服	し	ら
界		っ	る	域	さ	る	た	界	る	ち	羽	こ	と	れ	世	が	た	た	れ
に		と	人	を	れ	人	、	と	も	にな	ば	の	協	た	界	想	服	服	る
必		知	間	超	る	た	世	つ	の	な	た	プ	力	こ	の	像	が	海	も
要		っ	に	え	機	ち	界	な	と	が	く	ロ	し	と	人	し	外	外	の
な		て	な	て	会	が	中	が	な	た	た	ジ	、	が	た	て	に	な	な
こ		い	た	世	に	た	に	て	っ	し	め	ェ	地	何	ち	い	届	っ	た
と		く	め	界	も	さ	は	生	た	、	の	ク	域	よ	に	た	け	た	°
は		必	に	を	な	ん	未	き	°	世	一	ト	を	も	自	以	ら	°	そ
、		要	も	見	っ	い	だ	て	中	界	歩	°	大	嬉	分	上	れ	の	後
誰		が	、	渡	た	る	不	い	学	と	を	こ	き	し	た	に	て	、	僕
も		あ	そ	し	°	こ	自	る	生	の	踏	の	超	か	ち	喜	い	映	た
が		る	の	手	僕	と	由	こ	で	つ	み	経	え	っ	の	ん	る	像	ち
心		は	よ	を	た	に	な	と	あ	な	出	験	る	た	行	で	映	を	で
の		ず	う	差	ち	改	生	を	っ	が	せ	を	こ	動	動	も	像	見	
青		だ	な	し	が	め	活	知	も	こ	た	通	と	を	示	え	を		
空		思	世	伸	こ	て	送	っ	、	強	う	じ	に		し	た	見		

、

																					よ	と	を
																					う	感	見
																					に	じ	る
																					、	る	こ
																					僕	。	と
																					た	幸	が
																					ち	福	で
																					は	や	き
																					こ	喜	る
																					れ	び	よ
																					か	で	う
																					ら	包	な
																					も	ま	世
																					歩	れ	界
																					み	る	を
																					続	世	作
																					け	界	る
																					る	に	こ
																					。	な	と
																						る	だ

20 × 20

福	祉	作	文	≧	中	学	生	の	部	≧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

、

を	者	と	い	ら	「		緊	な	「	ら	も	緊		に		る	き	で	行
学	さ	言	う	今	こ	ま	張	ど	こ	起	明	張	最	行	そ	だ	ず	、	き
び	ん	わ	ふ	日	こ	た	が	と	ん	き	る	し	初	く	の	け	、	自	ま
た	と	れ	う	き	は	、	ほ	声	に	た	く	て	は	こ	分	し	た	の	し
い	、	ま	に	て	、	職	ぐ	を	ち	利	声	い	ど	と	の	か	だ	思	た
と	た	し	接	よ	認	員	れ	か	は	用	を	ま	ん	に	っ	で	だ	っ	。
思	く	た	す	か	知	の	ま	け	、	者	か	し	な	し	て	き	だ	い	そ
い	さ	。わ	れ	っ	症	方	し	て	か	さ	け	利	利	ま	い	ま	職	た	の
ま	ん	た	ば	た	な	か	。	く	わ	っ	て	者	用	し	た	せ	員	よ	と
し	関	し	い	ね	の	は		だ	い	た	く	さ	者	。		ん	の	う	き
た	わ	は	の	。認	利	、		さ	い		だ	ん	さん			で	方	は	は
。そ	り	認	か	知	用			っ	ね		さ	が	が			し	に	ま	だ
し	な	知	勉	症	者			た	。		っ	い	い			た	は	小	学
て、	が	症	強	の	さん			り			たり	る	の				動	生	だ
、少	ら	な	に	方	が			し			、お	の	か				く	こ	っ
し	多	の	な	々	い			た			昼	と	思				こ	と	た
で	く	の	る	と	る			お			寝	い					と	も	の
も	の	利	よ	う	か			か			か						を	で	
	と	用	。					で				い					す		

そ	る	祖	い	は	な	人	に	ま		だ	ら	さ	い	楽	プ	緒		し	皆
し	こ	母	き	も	れ	が	は	た	こ	と	、	ん	る	し	に	に		た	さ
て	と	の	ま	ち	る	た	色	く	う	実	思	も	よ	ん	ホ	レ	今	°	ん
、	を	お	す	ろ	人	さ	々	さん	し	感	い	い	う	で	ー	ク	回		の
今	進	手	°	ん	に	い	な	い	た	し	や	まし	に	い	ル	リ	ボ		役
後	ん	伝	ま	、	な	ます	人	いま	体	ま	り	た	で	る	イ	エ	ラ		に
も	で	い	た	様	た	°	が	す	験	し	の	°	き	利	ン	ー	ン		立
ボ	行	を	、	々	い	そ	い	°	を	°	心	一	な	用	ー	シ	テ		ち
ラ	つ	し	祖	こ	で	う	て	°	通		を	人	く	者	と	ョ	ィ		た
ン	て	たり	父	と	°	し	助	そ	し		も	一	て	さ	い	ン	ア		い
テ	い	と	と	に	そ	た	け	う	て		っ	人	悔	ん	う	を	で		と
ィ	き	、	一	挑	の	人	を	し	、		接	と	し	だ	遊	し	は		い
ア	た	今	緒	戦	た	た	必	た	私		す	心	が	け	び	ま	、		う
を	い	の	に	し	め	ち	要	°	は		る	を	っ	で	を	した	利		思
し	思	自	運	、	に	の	と	し	将		こ	通	て	な	し	°	用		い
て	い	分	動	頑	、	力	し	て	来		と	わ	い	く	ま	一	者		を
、	ま	に	を	張	勉	に	て	い	、		が	せ	る	、	し	紙	さ		強
助	す	で	たり	っ	強	に	る	°	介		大	な	利	思	た	コ	ん		く
け	°	き		て				世	護		切	が	用	っ	が	ッ	と		し
を								界	士				者	て	、		一		ま

、

[illegible]
$$20 \times 20$$

[illegible]

と、	全力で取り組みます。	はない。と理由で狭ばめずに、楽しみながら	私の祖父は、自分にできることを「普通で	れません。	退屈そう。というイメージの人が多いかもし	イメージは変わりましたか？「大変そう」「	みなさんは、車いすで生活する人に対する	しいです。	不安はありますが、これから元気でいて欲	しているな。」と思います。	てくれる祖父に私は、「まだまだ、しつかり	たよね」とか「最近なにがあつた？」「と聞い	しています。	私が中学二年生になつた今でも、元気に暮	ていました。	てくれました。楽しそうに話す祖父は、輝い	に多く時間を使つたりと、色々な話を私にし	になりました。新しい友達と話したり、趣味	ようになりました。すると、目に見えて元気
----	------------	----------------------	---------------------	-------	----------------------	----------------------	---------------------	-------	---------------------	---------------	----------------------	-----------------------	--------	---------------------	--------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

